

株式会社4°Cホールディングス

YONDOSHI HOLDINGS INC.

2025年10月10日

(証券コード:8008 東証プライム市場)

2026年2月期第2四半期(中間期)決算概要

- ・ 連結業績は、4期連続増収、営業利益および中間純利益は2期ぶりの増益。
- ・ ブランド事業は、(株)羅針の業績貢献により大幅な増収増益。FDCプロダクツグループにおいては、マーチャンダイジング(MD)改革を継続。
- ・ アパレル事業は、デイリーファッション「パレット」の出店効果や既存店の伸長、アスティグループの主力取引先からの受注拡大により増収増益を達成。
- ・ 株主還元方針として、DOE(株主資本配当率)4%以上を目安に、安定的・継続的な配当の実施と自己株式の取得により、総還元性向の水準向上に努める。年間配当は83円を予定。

株式会社4°Cホールディングス(本社:東京都品川区、代表取締役社長 増田英紀)はこの度、2026年2月期中間期決算(2025年3月1日から2025年8月31日まで)を発表いたしましたので、概略のご報告をいたします。

1) 連結業績概況

(百万円、%)	2025年2月期 中間期	2026年2月期 中間期	前年同期比
売上高	19,460	32,474	+66.9%
営業利益	835	1,124	+34.6%
経常利益	1,048	1,310	+24.9%
親会社株主に帰属する 中間純利益	671	781	+16.3%

1株当たり中間純利益 36円41銭(前年同期 31円32銭)

期中平均株式数(連結) 21,470,426株

のれん償却前営業利益 2026年2月期中間期 1,748百万円(前年同期 1,083百万円)

流通業界におきましては、堅調な株価を背景に富裕層の高額品需要が拡大する一方、中間層では実質賃金の減少による節約・低価格志向が根強く、消費の二極化が続いております。

その結果、当中間期の売上高は324億74百万円(前年同期比66.9%増)、営業利益は11億24百万円(前年同期比34.6%増)、経常利益は13億10百万円(前年同期比24.9%増)、中間純利益は7億81百万円(前年同期比16.3%増)となりました。

■ブランド事業

売上高 198億48百万円（前年同期比 176.9%増）

営業利益 8億93百万円（前年同期比 133.5%増）

ジュエリーSPA事業を展開するエフ・ディ・シー・プロダクツグループでは、将来を見据えた「4°C」のマーチャндаイジング(MD)改革の推進や価格政策の見直しに引き続き取り組んでおります。

また、高級ブランド時計のリユース販売を手がける(株)羅針では、盤石な財務基盤を活かした商品ラインアップの拡充や、新宿店の出店効果に加え、既存店の順調な伸長により、売上高が拡大いたしました。

■アパレル事業

売上高 126億25百万円（前年同期比 2.7%増）

営業利益 7億91百万円（前年同期比 12.3%増）

デイリーファッション「パレット」を展開する(株)アーヂュは、既存店の伸長や新店効果と増床により、売上高が堅調に推移いたしました。

また、アスティグループにおいては、海外生産基盤を強みに、主力取引先からの受注が拡大し、売上高・利益ともに増加いたしました。

2) 通期の連結業績見通し

(百万円、%)	2025年2月期 (実績)	2026年2月期 (予想)	前期比
売上高	45,902	66,000	+43.8%
営業利益	1,960	2,800	+42.8%
経常利益	2,351	3,150	+33.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,377	1,600	+16.2%

1株当たり予想当期純利益（通期）74円52銭
期中平均株式数（連結）21,470,426株
のれん償却前EPS 132円70銭

2026年2月期の連結業績予想につきましては、2025年4月11日に公表した値から変更はありません。

(注)上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の経済情勢等、様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

3) 当期の配当

年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前 期	—	41.50	—	41.50	83.00
当 期	—	41.50			
当 期（予想）			—	41.50	83.00

当社グループは、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題の一つと位置づけております。その基本方針として、安定的かつ継続的な配当の実施に加え、機動的な自己株式の取得を通じて、総還元性向の水準向上に努めてまいります。また、株主還元を測る重要な指標としてDOE 4%以上を目標に掲げ、将来的には1株当たり年間配当100円の実現を目指しています。

こうした方針のもと、2026年2月期の配当については、中間・期末ともに1株あたり41円50銭、年間で83円を予定しております。

以上